



診療科は泌尿器科・人工透析・血管外科・麻酔科を標榜。地上5階建てで、外来診察室は救急診察室1室を含めて合計4室。入院病棟は個室21床、4床室14室を有する。最寄り駅は地下鉄南北線南平岸駅で、駐車場は124台分完備

35周年を迎えた泌尿器科・人口透析専門病院 最新医療の提供で地域住民から信頼獲得



- ①手術室は3室完備。2023年は7月末までですでに475件の手術を実施している
- ②リハビリ施設を持つ泌尿器科単科病院は札幌市内でも希少。長期入院患者をはじめ、退院および転院が難しい療養患者や在宅医療患者などの機能維持・向上をサポートしている
- ③地域医療の担い手として「全ては病気で困った人のために」をモットーとしている

Doctor
理事長 丸 晋太郎氏



2003年獨協医科大学医学部卒業。13年北海道大学大学院医学研究科医学専攻博士課程修了。帯広厚生病院、市立札幌病院を経て、16年より現職。日本泌尿器科学会指導医・専門医。医学博士

仁榆会札幌病院は、泌尿器科・人工透析の専門病院として1988年に開院。2023年6月には開院35周年を迎えた。21年8月に新築移転しており、外来患者数や手術件数も増加。丸晋太郎理事長は「地域のみならずまからの信頼を感じています。さ細な症状から大きな手術まで、専門治療を通して、期待に応えていきたい」と語る。

尿管結石や排尿障害などの泌尿器科系疾患全般に対応。60床の透析室を設けており、系列の澄腎クリニック(豊平区平岸)50床と合わせて、入院・外来・夜間・臨時(旅行)の透析にも対応している。前立腺肥大症に対しては、最新の手術法を導入している。18年に道内で初めて「接触式レーザー前立腺蒸散術(CVP)」を導入したが、22年10月には最新型ファイバ

「XC AVATOR(エクスカベーター)」に更新。体への負担が大きい核出術でのみ対応可能だった100cc超の前立腺肥大にも対応できるようになった。

さらに23年5月には、22年9月から国内での施術が可能になった「経尿道的水蒸気治療(WAVE)」も導入。水蒸気を前立腺組織内に噴霧・充満させることで、肥大部分を壊死させる低侵襲な手術法だ。丸理事長は「手術時間は10分程度で、出血や痛みがほとんどない。抗血栓薬を服用中でも適用可能のため、これまで手術ができなかった超高齢や合併症、出血傾向のある患者さんも手術ができるようになっていきます」とメリットを語る。

院内には100㎡超のリハビリ室も設置。がん患者など日常生活動作(ADL)が低下した患者が社

会活動に戻るまでのサポートにも注力している。丸理事長は「50年に向け、安全かつ良質な医療の提供により、地域に必要とされる病院として存在感を高めていきたい」と意欲的に語った。

☎011-814-9911

札幌市豊平区中の島2条7丁目1-1

診療時間／
月・火・水・木・金 9:00～12:00 13:30～17:00
土曜 9:00～12:00
※水曜のみ予約制
新患受付 8:45～11:00 13:30～16:00
再来受付 8:45～11:30 13:30～16:30
休診日／日曜・祝日

最寄りアクセス／
じょうてつバスジェイコー
病院前から徒歩1分、
地下鉄南北線南平岸駅
から徒歩13分

<http://www.jinyukai.or.jp>